

主催 松本市 / 松本青年会議所

戦後80周年記念事業 松本と鹿児島をつなぐ 特攻から考える平和学習

松本は、鹿児島の知覧等を拠点とした特攻部隊が陸軍松本飛行場で飛行訓練を行い、浅間温泉に部隊が滞在していた記録が残されるなど、特攻隊とも繋がりがある地域です。第二次世界大戦終戦80年の節目に、松本の歴史を振り返り、特攻に関する理解を深めます。

<第1フェーズ> 事前学習 どなたでも参加可

日時 ▶ 9月28日(日)10時～12時

会場 ▶ 松本市中央公民館 3-1、3-2

「今、『特攻』の歴史から何を学ぶか —
過去の悲劇から行動する未来へ」

<第2フェーズ> 現地学習 平和視察団

日時 ▶ 10月25日(土)～27日(月)

場所 ▶ 鹿児島県南九州市

対象者・参加費 (旅費・宿泊費・食費込み)

松本市在住 または 松本市に通勤通学する
高校生から20代までの方 35,000円 (先着50名)

教育関係者・一般の方 86,500円 (先着31名)

※現地学習に参加される方は、9月「事前学習」・11月「学習内容の共有」にご参加ください
※10月3日(金)募集締め切り

<第3フェーズ> 平和活動報告会 どなたでも参加可

日時 ▶ 11月16日(日) 15時30分～17時(予定)

会場 ▶ 松本市中央公民館6階ホール



講師

大日方 悦夫 様

須坂市出身。早稲田大学卒業後、社会科教師として長野県内の高校で教える傍ら、地域の近現代史研究に取り組む。県立高等学校長、大学講師など歴任。歴史学研究会、信濃史学会、日本平和学会会員。主な著書(編著):『満洲分村移民を拒否した村長—佐々木忠綱の生き方と信念—』(第32回地方出版文化功労賞奨励賞受賞)、『長野空襲の真実』(以上、信濃毎日新聞社)、『長野県の歴史散歩』(山川出版社)、『資料が語る長野の歴史60話』(三省堂)、『幻ではなかった本土決戦』(高文研)、『韓国と日本の交流の記憶』(白帝社)、『戦争遺跡から何を学ぶか』(岩波書店)、など。



事業詳細・申し込みはこちら
(まつもと平和ミュージアム)



長野県地域発元気づくり支援金活用事業

※必ず旅行条件をご確認のうえ、お申し込みください

※<第2フェーズ>の詳細は裏面をご参照ください

<第2フェーズ> 現地学習：平和視察団 行程表

日時

2025年10月25日(土)～27日(月)

1日目 ▶ 10月25日(土)

- 11:30 まつもと空港発
- 13:10 鹿児島空港着・昼食
- 15:00 万世特攻平和祈念館(講話付)
- 16:30 ホタル館 富屋食堂 訪問
- 18:00 南九州市 宿泊



2日目 ▶ 10月26日(日)

- 8:45 戦跡史跡めぐり(ガイド付)
- 11:00 知覧特攻平和会館(講話付)
- 13:00 郷土料理・知覧茶体験
- 14:00 学びの発表会(グループワーク、地域住民に向けた発表)
- 16:00 南九州市発
- 17:00 鹿児島市着・宿泊



3日目 ▶ 10月27日(月)

- 9:30 鹿児島市発
- 12:00 熊本空港着
- 13:45 熊本空港発
- 15:10 まつもと空港着



※事業の内容が変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください

お問い合わせ先

一般社団法人 松本青年会議所 まつもと空港2.0委員会
〒390-0811 松本市中央1-23-1
TEL:0263-32-7646 FAX:0263-36-2024
E-mail:jcmnet@po.mcci.or.jp

松本市 総務部 行政管理課・平和推進課
〒390-8620 松本市丸の内3-7(本庁舎3階)
TEL:0263-33-4770 FAX:0263-33-1877

旅行企画・実施 アルピコ長野トラベル株式会社
〒390-0815 長野県松本市深志1-2-30 松本バスターミナル2階
TEL:0263-87-9525 FAX:0263-87-0805
観光庁長官登録旅行業第669号
総合旅行業務取扱管理者:佐藤 陽一



※表面QRコードからお申し込みください。
お電話ではお申し込みできません。